

## 目標達成計画

作成日:平成 21年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	徘徊をする利用者が数名いる。安全を考慮し、やむおえず施錠している。利用者の安全の確保、家族の不安の解消。	安全を確保し、出来る限り玄関等の施錠を含めて身体拘束をしない支援をする。	家族等に相談、話し合いを持つ。職員が充実している時間帯9～18時等に安全を確保しつつ玄関等の開錠を行なう。	12ヶ月
2	52	ご自分でオムツの処理等をされる利用者もいるため、トイレ内に汚物用ゴミ箱がある。その為か、トイレ内の臭気が気になる。	居心地の良い空間を作るため、不快のないトイレを目指す。	換気を頻繁に行い、定期の掃除以外にもトイレを点検する。こまめに汚物の処理をし、臭気がトイレ内にこもらないようにする。	3ヶ月
3	45	入浴時間が午前・午後が中心で、夕刻などの入浴を実施することが出来ていない。	夕刻を含め希望の時間に入浴できるように支援する。	希望入浴時間の聞き取りを行い、希望があれば、業務時間の調整を行なう事で出来る範囲で対応する。	6ヶ月
4	40	食事介助が必要な利用者が各階に2名程いるため職員と利用者が共に食事をするのはレクリエーション時の昼食とお誕生日会等、月に数回である。	職員と利用者が共に食事が出来るように支援する。	食事介助が必要な方がいるため、他の業務、休憩時間を含めた調整を行なう。食事だけにこだわらず、おやつ時等も一緒にテーブルに集うようにする事で、常に食事等を楽しめる雰囲気作りを職員が実践する。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。